

令和元 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目	玉ねぎ (もみじ三号)
水稲においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画					病害虫・雑草防除等					
		作業名	時期	施肥・土づくり等					名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a)							使用時期
				全体	内化学肥料由来		使用する資材はすべて記載すること。							
	0.5	前作収穫終了	平成30年 11月26日	(育苗等)							(苗・種子)※	苗処理なし		
		石灰施用	11月30日	(ほ場) 苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	平成30年 11月30日	(ほ場)				
		堆肥施用 肥料施用	12月5日	長州有機	0.89-1.0-1.0	1000	8.9	0.0	12月5日	ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	殺虫	1回	平成31年 12月8日
		耕起	12月7日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	300	6.9	0.0	12月5日					
		マルチ張り 定植	12月8日											
		収穫	令和元年 5月18日 ~5月26日											
計	0.5													
収穫量計画	出荷量計画	計		15.8 kg/10a		0.0 kg/10a		削減率	計		1回		削減率	
kg/10a	kg/10a	山口県基準		26.3 kg/10a		100.0%			山口県基準		29回		96.6%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

令和元 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目	にんにく(ホワイト)
水稲においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
				施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等							
		作業名	時期	名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
1	1	前作収穫終了	平成30年 7月31日	(育苗等)											
		石灰施用	9月22日	(ほ場)											
		堆肥施用 肥料施用	10月10日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	平成30年 9月22日	(ほ場)					
		耕起	10月16日	長州有機	0.89-1.0-1.0	1000	8.9	0.0	10月10日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	平成31年 12月19日	
		マルチ張り 播種	10月18日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	300	6.9	0.0	10月10日						
		収穫	平成31年 5月15日 ~6月15日												
		計	1												
収穫量計画		出荷量計画		計		15.8 kg/10a - 0.0 kg/10a		削減率		計		1回		削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準		25.0 kg/10a		100.0%		山口県基準		14回		92.9%	

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

令和元 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目	ねぎ (ホワイトスター)	認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
----	--------------	------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体	内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
0.3	前作収穫終了	平成30年 10月25日	(育苗等) タキイたねまき倍土	380-290-340 (mg/1%)		0.1	0.1				(苗 <u>種子</u>) ※	種子処理なし			
	播種	9月14日													
	石灰肥料施用	10月28日	(ほ場) 苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	平成29年 10月28日	(ほ場) ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	殺虫	1回	平成30年 11月17日		
	堆肥施用 肥料施用	11月5日	長州有機	0.89-1.0-1.0	1000	8.9	0.0	11月5日							
	耕起	11月13日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	300	6.9	0.0	11月5日							
	定植	11月17日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.0	平成31年 1月15日							
	追肥 泥寄せ	平成31年 1月15日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.0	3月1日							
	追肥 泥寄せ	3月1日	籾殻	-	-	0.0	0.0	3月1日							
	籾殻入れ	3月1日ほか	籾殻	-	-	0.0	0.0	4月5日							
	収穫	令和元年 6月1日 ~6月15日	籾殻	-	-	0.0	0.0	5月3日							
計	0.3														
収穫量計画	出荷量計画	計			21.0 kg/10a	0.1 kg/10a	削減率	計			< 1回	削減率			
kg/10a	kg/10a	山口県基準			19.0 kg/10a		99.5%	山口県基準			< 18回	94.4%			

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

令和元 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目	ねぎ (下仁田ねぎ)
----	------------

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
1	前作収穫終了	平成30年 10月25日	使用する資材はすべて記載すること。											
	播種	9月15日	(育苗等) タキイタねまき倍土	380-290-340 (mg/1%)		0.1	0.1		(苗(種子)※	種子処理なし				
	石灰肥料施用	10月28日	(ほ場)						平成29年 10月28日	(ほ場) ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	殺虫	1回	平成30年 11月17日
	堆肥施用 肥料施用	11月5日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0		11月5日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	平成31年 3月5日
	耕起	11月13日	長州有機	0.89-1.0-1.0	1000	8.9	0.0		11月5日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	令和元年 6月20日
	定植	11月18日	発酵鶏ふん	2.8-5.0-3.2	300	6.9	0.0		平成31年 3月1日	ダコニール1000	T P N	殺菌	1回	
	追肥 泥寄せ	平成31年 3月1日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	100	2.6	0.0							
	収穫	令和元年 7月7日 ~7月20日												
計	1													
収穫量計画	出荷量計画	計			18.4 kg/10a	0.1 kg/10a	削減率	計			3回	削減率		
kg/10a	kg/10a	山口県基準			19.0 kg/10a	99.5%	山口県基準			18回	83.3%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。